

■地方交通鉄道路線の現状について

東日本旅客鉄道株式会社
長野支社 企画部長 大川 敦

■ 鉄道は装置産業（JR東日本長野支社）



JR東日本
44,565人

長野支社
1,580人



- ・ 運転・車掌
- ・ 車両メンテナンス



- ・ 駅業務



- ・ 設備メンテナンス



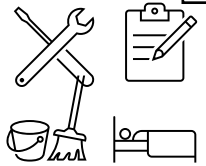
- ・ バックヤード

鉄道(JR長野支社)を支える人材

3,650 + α 人

協力会社・グループ会社

2,070 + α 人



- ・ 清掃
- ・ 車内販売
- ・ 車両保守・改良・広告



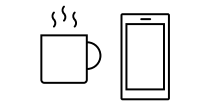
- ・ チケットサービス



- ・ 現金運搬



- ・ 商品運搬



- ・ 構内清掃
- ・ 構内販売・提供サービス)
- ・ 警備等



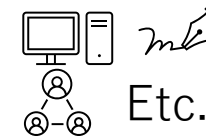
- ・ 資材運搬・調達



- ・ 設備保守・改良



- ・ 用地管理



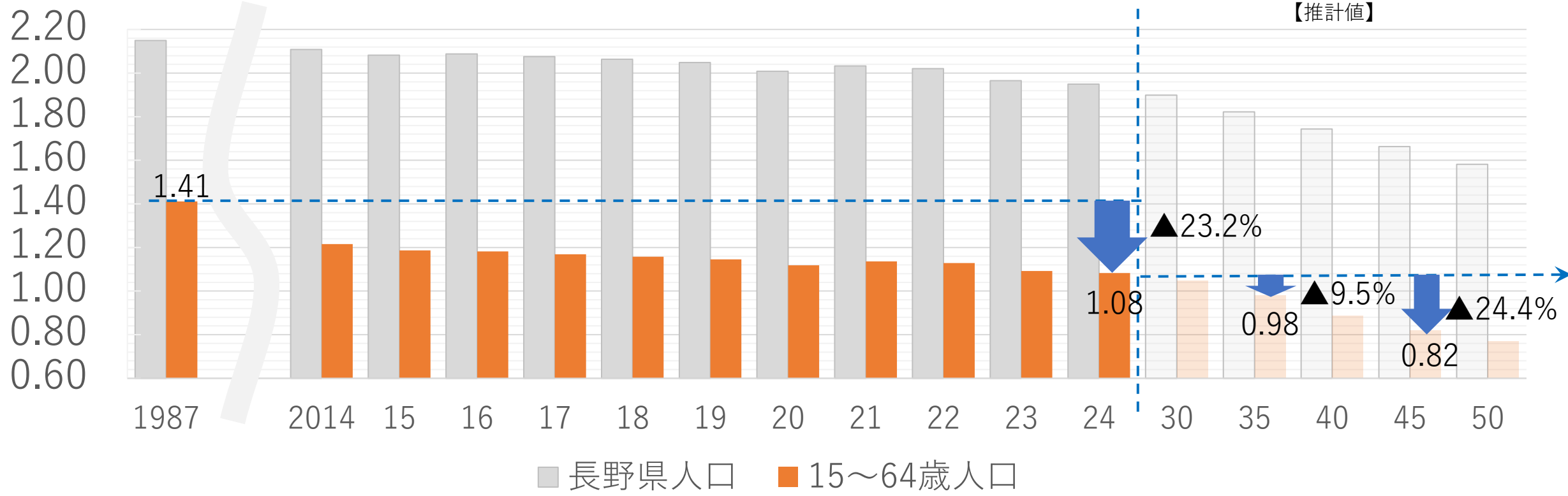
- ・ 福利厚生庶務
- ・ システム管理
- ・ 派遣サービス等
- ・ インフラ供給
- ・ リネンサービス

Etc.

長野県の人口(推移と将来推計)

- 長野県は人口が200万人を割り、今後も減少する見込み
 - 生産年齢人口の推移と見通し
 - 推移 76.8% (▲23.2) (2024/1987)
 - 見通し 90.5% (▲9.5)(2035/2024) , 75.6% (▲24.4) (2045/2024)
 - これからの人口動態を見据え、需要や供給体制にあったシステム変革が必要

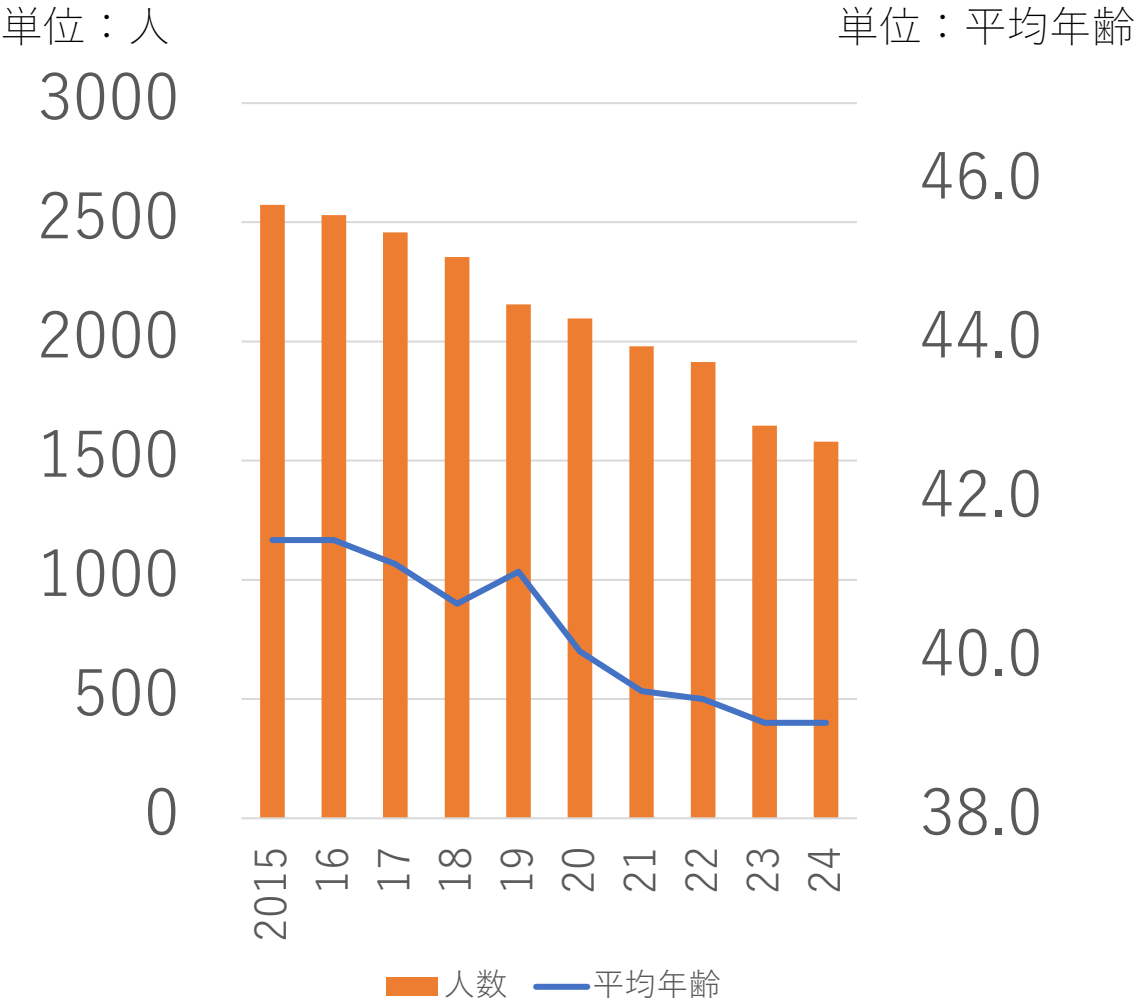
単位：百万人



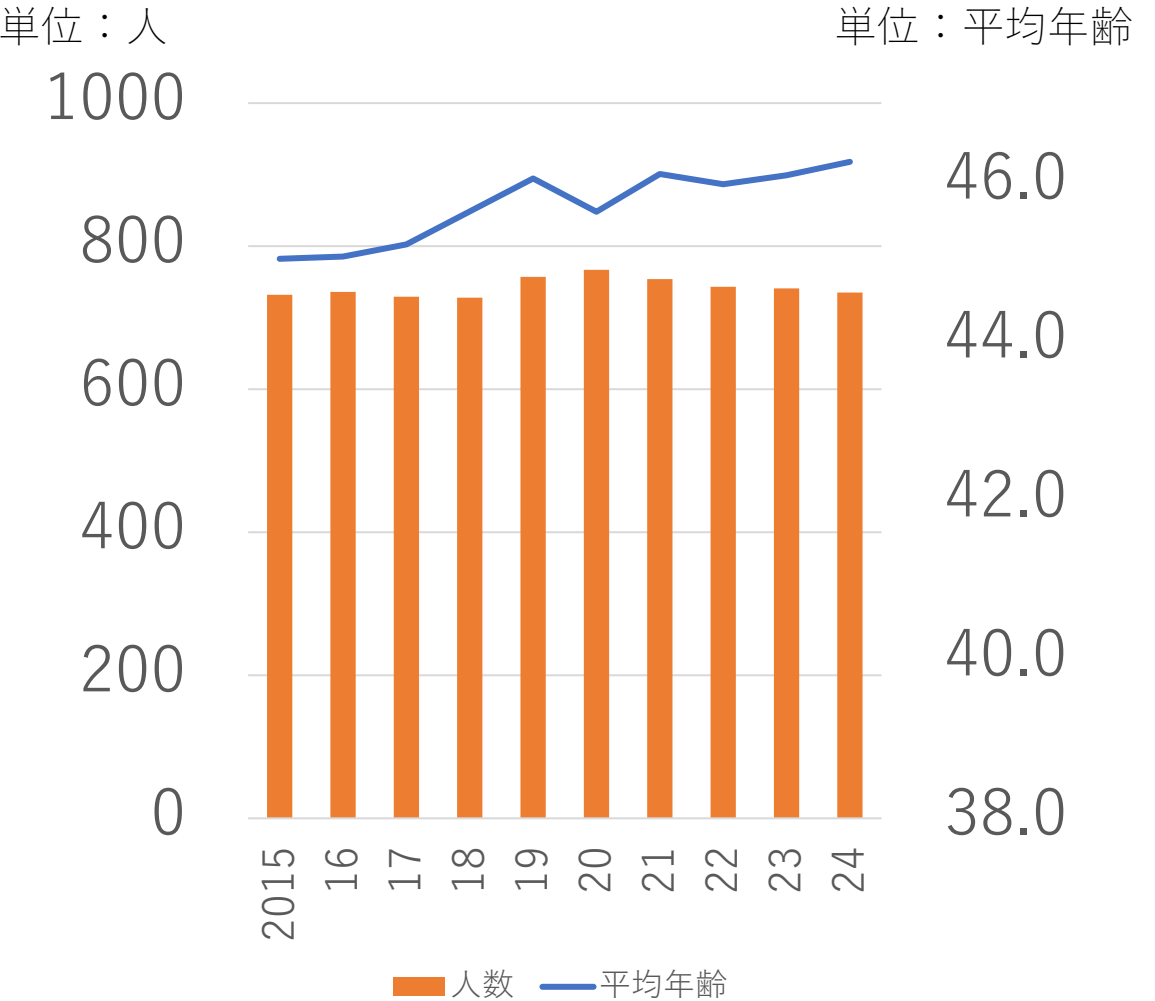
出展：長野県統計情報（統計ステーションながの）、国立社会保障・人口問題研究所

鉄道(JR長野支社)を支える人材と平均年齢の推移(過去10年)

- JR長野支社
組織再編・業務効率化により運営体制構築
→人数は61.4% (▲38.6) (2024/2015)
→平均年齢▲2.3歳



- 設備系統の協力会社等
全体的に高齢化（人材不足懸念）
→人数は100.4% (+0.4) (2024/2015)
→平均年齢+1.3歳



2024 年 10 月 29 日

東日本旅客鉄道株式会社

ご利用の少ない線区の経営情報（2023 年度分）の開示について

- JR 東日本では、これまで情報開示の観点から駅別乗車人員や路線別の平均通過人員および旅客運輸収入のデータを開示しております。
- 上記データに加え、地域の方々に現状をご理解いただくとともに、持続可能な交通体系について建設的な議論をさせていただくために、ご利用の少ない線区の経営情報についても、2019 年度分から開示してきました。このたび、2023 年度分の経営情報について取りまとめが完了しましたのでお知らせします。
- なお、これまでは 2019 年度の実績において平均通過人員が 2,000 人/日未満の線区を開示対象としていましたが、今回は 2023 年度の実績において平均通過人員が 2,000 人/日未満の線区を開示対象としており、開示線区数が増加しています。
(前回：34 路線 62 区間　今回：36 路線 72 区間)

(参考) ご利用の少ない線区の経営情報 (2022 年度分) : https://www.jreast.co.jp/press/2023/20231121_ho01.pdf)

1. 開示対象線区

平均通過人員^{※1}が、2023 年度実績において 2,000 人/日未満の線区を経営情報の開示対象線区とします。(36 路線、72 区間)

※1 平均通過人員は、JR 東日本 HP の「路線別ご利用状況」にて開示しております。

2. 開示内容

開示する経営情報の内容は以下のとおりです。なお、収支データは一定の前提条件を設定したうえで算出した試算値です。

- ・ 収 支 : 各線区の運輸収入から営業費用を引いた値。
- ・ 営 業 係 数 : 各線区の営業費用を運輸収入で割り、100 をかけた値。
- ・ 収 支 率 : 各線区の営業費用に対する運輸収入の割合を百分率で示した値。

3. 詳細

詳細は別紙のとおりです。

本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会にお届けしています。

【報道機関お問合せ先】

東日本旅客鉄道株式会社 コーポレート・コミュニケーション部門 TEL : 03-5334-1300

No.	線名	区間	営業キロ (km)	2023年度収支データ					【参考】平均通過人員		
				運輸収入 (百万円)	営業費用 (百万円)	収支 (百万円)	営業係数 (円)	収支率 (%)	1987年度 (人/日) A	2023年度 (人/日) B	増減 (%) (B/A-1)×100
1	吾妻線	長野原草津口～大前	13.3	17	512	△ 494	2,870	3.5%	791	260	△67%
2	左沢線	寒河江～左沢	9.0	20	421	△ 401	2,087	4.8%	1,356	782	△42%
3	飯山線	豊野～飯山	19.2	92	778	△ 685	839	11.9%	3,368	1,398	△58%
4		飯山～戸狩野沢温泉	8.3	11	319	△ 307	2,695	3.7%	2,171	414	△81%
5		戸狩野沢温泉～津南	30.4	8	899	△ 891	10,316	1.0%	822	84	△90%
6		津南～越後川口	38.8	43	922	△ 878	2,117	4.7%	949	342	△64%
7	石巻線	小田井～女川	44.7	131	1,285	△ 1,153	978	10.2%	3,247	940	△71%
8	羽越本線	新津～新発田	26.0	87	1,172	△ 1,085	1,346	7.4%	6,917	1,257	△82%
9		村上～鶴岡	80.0	588	5,556	△ 4,968	945	10.6%	5,690	1,423	△75%
10		鶴岡～酒田	27.5	263	1,939	△ 1,675	735	13.6%	6,109	1,736	△72%
11		酒田～羽後本荘	62.0	187	2,992	△ 2,805	1,596	6.3%	4,393	777	△82%
12		羽後本荘～秋田	42.8	323	2,181	△ 1,857	673	14.9%	5,569	1,943	△65%
13	内房線	館山～安房鴨川	33.5	129	1,670	△ 1,541	1,289	7.8%	4,536	1,381	△70%
14	越後線	柏崎～吉田	49.8	84	1,131	△ 1,046	1,332	7.5%	1,861	629	△66%
15	奥羽本線	新庄～湯沢	61.8	64	1,645	△ 1,581	2,544	3.9%	4,047	291	△93%
16		湯沢～大曲	36.6	197	1,848	△ 1,650	935	10.7%	5,404	1,578	△71%
17		東能代～大館	47.5	220	3,585	△ 3,365	1,626	6.2%	5,196	1,185	△77%
18		大館～弘前	44.2	169	2,703	△ 2,533	1,591	6.3%	4,175	948	△77%
19	大系線	信濃大町～白馬	24.6	100	858	△ 758	857	11.7%	2,668	770	△71%
20		白馬～南小谷	10.4	10	363	△ 352	3,490	2.9%	1,719	189	△89%
21	大船渡線	一ノ関～気仙沼	62.0	124	1,558	△ 1,434	1,255	8.0%	1,547	588	△62%
22	大湊線	野辺地～大湊	58.4	132	1,136	△ 1,004	860	11.6%	965	455	△53%
23	男鹿線	追分～男鹿	26.4	106	1,239	△ 1,132	1,161	8.6%	4,610	1,390	△70%
24	鹿島線	香取～鹿島サッカースタジアム	17.4	88	901	△ 813	1,024	9.8%	2,549	1,139	△55%
25	釜石線	花巻～遠野	46.0	144	1,208	△ 1,064	837	11.9%	2,034	756	△63%
26		遠野～釜石	44.2	75	1,199	△ 1,124	1,591	6.3%	1,759	411	△77%
27	烏山線	宝積寺～烏山	20.4	62	789	△ 727	1,265	7.9%	2,559	1,144	△55%
28	北上線	北上～ほととゆだ	35.2	41	1,149	△ 1,107	2,738	3.7%	1,413	388	△73%
29		ほととゆだ～横手	25.9	14	567	△ 553	3,986	2.5%	813	101	△88%
30	久留里線	木更津～久留里	22.6	68	762	△ 693	1,107	9.0%	4,446	1,072	△76%
31		久留里～上総亀山	9.6	1	237	△ 235	13,580	0.7%	823	64	△92%
32	気仙沼線	前谷地～柳津	17.5	7	287	△ 280	4,080	2.5%	1,357	199	△85%
33	小海線	小淵沢～小海	48.3	95	1,446	△ 1,351	1,521	6.6%	1,038	379	△63%
34		小海～中込	17.2	77	743	△ 665	960	10.4%	2,272	1,065	△53%
35	五能線	東能代～能代	3.9	10	330	△ 319	3,073	3.3%	3,527	769	△78%
36		能代～深浦	63.0	53	1,768	△ 1,715	3,292	3.0%	764	241	△68%
37		深浦～五所川原	58.8	91	1,692	△ 1,600	1,841	5.4%	1,290	447	△65%
38		五所川原～川部	21.5	98	739	△ 640	749	13.4%	3,137	1,345	△57%
39	上越線	水上～越後湯沢	35.1	151	1,721	△ 1,569	1,133	8.8%	3,267	1,198	△63%
40	常磐線	いわき～原ノ町	77.5	719	3,843	△ 3,123	534	18.7%	7,029	1,731	△75%

No.	線名	区間	営業キロ (km)	2023年度収支データ					【参考】平均通過人員		
				運輸収入 (百万円)	営業費用 (百万円)	収支 (百万円)	営業係数 (円)	収支率 (%)	1987年度 (人/日) A	2023年度 (人/日) B	増減 (%) (B/A-1)×100
41	水郡線	常陸大宮～常陸大子	32.2	79	1,393	△ 1,314	1,761	5.7%	2,458	802	△67%
42		常陸大子～磐城塙	25.7	9	530	△ 521	5,452	1.8%	788	147	△81%
43		磐城塙～安積永盛	56.2	121	1,186	△ 1,064	977	10.2%	1,608	839	△48%
44		上菅谷～常陸太田	9.5	57	430	△ 373	749	13.3%	3,233	1,975	△39%
45	外房線	勝浦～安房鴨川	22.4	163	1,441	△ 1,278	883	11.3%	4,976	1,384	△72%
46	只見線	会津若松～会津坂下	21.6	85	528	△ 442	618	16.2%	1,962	987	△50%
47		会津坂下～会津川口	39.2	32	897	△ 865	2,765	3.6%	533	206	△61%
48		会津川口～只見	27.6	16	185	△ 168	1,100	9.1%	184	103	△44%
49		只見～小出	46.8	24	925	△ 900	3,732	2.7%	369	121	△67%
50	中央本線	辰野～塩尻	18.2	27	500	△ 473	1,802	5.5%	1,824	490	△73%
51	津軽線	青森～中小国	31.4	57	1,746	△ 1,688	3,014	3.3%	10,813	483	△96%
52		中小国～三厩※	24.4	2	369	△ 366	13,520	0.7%	415	61	△85%
53	八戸線	鮫～久慈	53.1	62	1,201	△ 1,138	1,921	5.2%	1,650	331	△80%
54	花輪線	好摩～荒屋新町	37.6	43	798	△ 755	1,837	5.4%	1,561	352	△77%
55		荒屋新町～鹿角花輪	32.1	5	609	△ 603	10,916	0.9%	915	62	△93%
56		鹿角花輪～大館	37.2	38	761	△ 723	2,004	5.0%	1,646	441	△73%
57	磐越西線	会津若松～喜多方	16.6	88	875	△ 787	988	10.1%	3,987	1,534	△62%
58		喜多方～野沢	25.0	36	1,011	△ 975	2,802	3.6%	1,992	398	△80%
59		野沢～津川	30.8	10	993	△ 982	9,738	1.0%	1,142	102	△91%
60		津川～五泉	28.7	35	1,076	△ 1,040	3,027	3.3%	2,233	426	△81%
61	磐越東線	いわき～小野新町	40.1	25	756	△ 731	3,021	3.3%	1,036	216	△79%
62		小野新町～郡山	45.5	249	1,256	△ 1,006	503	19.9%	3,660	1,896	△48%
63	弥彦線	弥彦～吉田	4.9	8	147	△ 138	1,734	5.8%	1,429	473	△67%
64	山田線	盛岡～上米内	9.9	11	218	△ 206	1,841	5.4%	844	227	△73%
65		上米内～宮古	92.2	34	1,784	△ 1,749	5,120	2.0%	720	71	△90%
66	米坂線	米沢～今泉	23.0	29	569	△ 539	1,941	5.2%	1,966	539	△73%
67		今泉～小国※	35.3	11	493	△ 481	4,312	2.3%	833	136	△84%
68		小国～坂町※	32.4	7	347	△ 340	4,524	2.2%	864	86	△90%
69	陸羽西線	新庄～余目※	43.0	24	791	△ 767	3,297	3.0%	2,185	129	△94%
70	陸羽東線	古川～鳴子温泉	35.5	88	1,240	△ 1,151	1,395	7.2%	2,740	726	△74%
71		鳴子温泉～最上	20.7	3	443	△ 439	13,465	0.7%	456	51	△89%
72		最上～新庄	28.5	19	581	△ 562	3,002	3.3%	1,273	229	△82%

※運輸収入、営業費用、収支の数値は切り捨て、営業係数および収支率は四捨五入としております。

※数値切り捨ての関係で、収支は運輸収入と営業費用の計算結果と一致しない場合があります。

※収支データについては、運輸収入や営業費用の配分等、一定の前提条件のもと算出しております。

※収支は当該線の鉄道事業にかかる運輸収入および営業費用のみを計上しており、本社・支社・指令所等にかかる収入および営業費用は計上しておりません。

※営業係数は、営業費用を運輸収入で割り、100をかけた数値となります。100円の運輸収入を得るのに要した営業費用を表す指標です。

※収支率は、営業費用に対する運輸収入の割合を百分率で示したものです。

※「平均通過人員」は、ご利用されるお客さまの1日1kmあたりの人数を表し、以下の計算により算出しています。

【平均通過人員】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】

※線名・区間・営業キロは2023年度末時点の情報をもとに算出しております。

※1987年度の平均通過人員は、1987年度当時の営業キロをもとに算出しております。

※上越線（越後湯沢～ガーラ湯沢）の収支データは開示しておりません。

※津軽線（中小国～三厩）および米坂線（今泉～小国、小国～坂町）においては、2022年8月の豪雨による被災以降、バス等による代行輸送を行っております。

※陸羽西線（新庄～余目）は、国土交通省による一般国道47号線高屋道路「（仮称）高屋トンネル」の工事施工に伴い、2022年5月からバスによる代行輸送を行っております。代行バス運行にかかった費用を国から収受していますが、運輸収入には計上しておりません。

2023年度 平均通過人員

- 1,000人/日以上～2,000人/日未満の区間
- 500人/日以上～1,000人/日未満の区間
- 500人/日未満の区間

